

2024年11月13日

ニュースリリース



各位

会社名 株式会社 神明ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 藤尾 益雄

問合せ先 社長室 広報チーム
(電話 078-371-2131)

神明「米処 穂(みのり)」×丹波篠山市 名産品のおにぎり・惣菜メニュー販売と丹波焼でのカフェメニュー提供 期間限定イベントのお知らせ

株式会社神明ホールディングス（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長 藤尾 益雄、以下「当社」）は、米卸「神明」が直営する神戸元町のおにぎり専門店「米処 穂」にて、2024年11月14日(木)より丹波篠山市とのコラボ企画によるおにぎり・惣菜メニューを期間限定販売いたします。



国内のお米の消費量が年々減少するなか、神明グループの中核事業である米卸を担う神明では「精米の販売に留まらず、お客様にとって手軽でなじみのある「おにぎり」を通じてお米本来のおいしさを発信し、米の消費拡大に貢献する」ことを目標に、「米処 穂」神戸店を2017年に開店いたしました。同店舗では、店頭で精米した搗きたてで炊きたてのお米を、その場で握るおにぎりの販売に加え、米卸を生業とする神明だからこそ仕入れることができる、厳選した産地のお米の量り売りも行っています。

丹波篠山市は、兵庫県の中東部に位置し、京阪神から比較的近い距離にありながら、美しい農村景観、きれいな水、多様な生き物など、自然の恵みがたくさんあり、歴史と文化があふれるまちです。

農都のめぐみ米は、化学肥料・農薬を兵庫県地域慣行レベルの1/2以下にし、田んぼの中干時期を遅らせるなど、自然環境や生きものに配慮してつくられたお米です。現在、市の認証を受けた市内の10団体が生産しており、丹波篠山市内の学校給食のお米にも使用されています。

日本六古窯のひとつである丹波焼は、850年を超える歴史を有しています。丹波篠山市今田町の立杭地区には、伝統を受け継いだ約60軒の窯元が、新しい作品を生み出し続けています。

丹波篠山市は、美しい水と肥沃な農地、昼夜の寒暖差など特有の気候により、黒大豆、山の芋、栗、米、丹波茶、丹波篠山牛など多くの特産物や野菜がとれます。

当社は本年度5月に、丹波篠山市と包括連携協定を締結しました。農業を大切にし、持続可能な農村づくりを目指している丹波篠山市と協働し、農都のめぐみ米のさらなる普及をめざしてまいります。米処穂の実店舗の持つ強みを活かし、丹波篠山市の給食以外にも、農都のめぐみ米をこれまで以上に認知拡大させるきっかけの一つとして、イベント期間中のおにぎりは全て農都のめぐみ米を使用します。その他にも、丹波篠山市との取り組みの一環として、丹波篠山市の名産品を用いたメニューの提供、農都のめぐみ米の量り売り、カフェタイムには丹波焼でコーヒーを提供し、丹波焼の物品販売も行います。

■販売期間：2024年11月14日（木）～11月28日（木）

■販売個数：1日20食限定

※イートイン・テイクアウトいずれも可能

※無くなり次第終了

■価格：黒豆ごはんのおにぎり 1個290円

丹波篠山みのりセット 黒豆ごはんのおにぎり、塩おにぎりセット 1,000円

黒豆ごはんのおにぎりのセット 800円

（霧芋の雲海汁、コリコリ干し大根の茶の香和え、鶏肉のさんしょみそはセット販売のみ）

期間限定発売にあたり、11月13日（水）に本イベントの発表会を行いました。



左から、

まるいの（丹波篠山市マスコットキャラクター）

農都のめぐみ米生産者 高仙坊 博之様

当社 代表取締役社長 藤尾 益雄

丹波篠山市長 酒井 隆明様

まめりん（丹波篠山市マスコットキャラクター）

コラボメニューの発表に加えて、藤尾からは昨今の外部環境や生産者様への思い、酒井市長からは農都のめぐみ米や栽培を通じた環境への思い、生産者の高仙坊博之氏からは今年農都のめぐみ米の認証を受けたことに触れ、生産者団体としても活力になったという熱い思いをお話いただきました。

丹波篠山市コラボメニューの紹介

丹波篠山市は学校給食にも力を入れています。令和元年に開催された第14回全国学校給食甲子園にて、見事全国1位の学校給食に選ばれました。翌年の第15回全国学校給食甲子園でも、地元で栽培されている食材を取り入れたこと、地元への思いの強さが評価されたことから入賞を収めました。

この度のコラボメニューでは、その受賞メニューのうち4品を販売いたします。丹波篠山市ゆかりの食材を使用し、長く愛されてきたレシピを丹波篠山市からご提供いただき、「米処 穂」にて再現しました。



ご提供イメージ

■『霧芋の雲海汁』

第15回全国学校給食甲子園の受賞メニューの一つ。

丹波篠山市では、朝霧が発生する秋に収穫される山の芋を「霧芋」と呼びます。

こちらも特産物の「山の芋のとろろ」を雲海に見立て使用しています。

かつお節と醤油のベースの汁で炊いており、どこか懐かしい味わいです。

■『黒豆ごはん』

丹波篠山市の代表的な特産物である「黒豆」をご飯と一緒に炊いた黒豆おにぎりです。

この地方の粘土質で肥沃な土と昼夜の激しい寒暖差により、糖度が高く成長します。

大粒で、程よく甘く、皮が破れにくいのが特徴で、黒大豆の中では最高級の品質といわれています。

■『コリコリ干し大根の茶の香和え』

干し大根の食感をしみつつ、おいしく野菜を補うことができるメニューです。

粉茶を和えることでお茶の香りを楽しんでいただけます。

■『鶏肉のさんしょみそ』

鶏のから揚げに、丹波篠山市産の黒大豆で作られたみそを使用した特製のタレを絡めました。

ごはんが進む味付けです。

丹波篠山市の「農都のめぐみ米」と、当社直営の「米処 穂」のコラボによって、日本の食の大切さ・魅力を再認識し、明るい食生活に貢献してまいります。

■店舗情報

店舗名：米処 穂(みのり) 神戸店

住所：〒650-0022 神戸市中央区元町通 5 丁目 2-8 神明別館 1 階

電話番号：078-371-2888

営業時間：【月～金】 9：00～17：00

(カフェタイムの営業は 14：00～17：00)

【土日祝】 定休日



WEB サイト：[直営店舗 | 株式会社神明 \(akafuji.co.jp\)](http://直営店舗 | 株式会社神明 (akafuji.co.jp))

アクセス：阪神西元町駅から徒歩 2 分

阪急花隈駅から徒歩 6 分

神戸市営地下鉄海岸線みなと元町駅から徒歩 2 分



■企業情報

株式会社神明ホールディングス

所在地	〒650-0023 兵庫県神戸市中央区栄町通 6-1-21 神明ビル
代表者名	代表取締役社長 藤尾 益雄
設立	1950 年 10 月
事業内容	グループ全体の経営企画、経営管理及びそれに付帯又は関連する業務
ホームページ	https://www.shinmei-holdings.co.jp/

丹波篠山市

所在地	〒669-2397 兵庫県丹波篠山市北新町 41
市長	酒井 隆明
ホームページ	https://www.city.tambasayama.lg.jp/

以上